

～6月から9月の主な動き～

- 6/5 あじま防災訓練
- 6/6 第二防災訓練
- 6/13 保護者会
- 6/29 カラオケ会（あじま）
- 7/3 健康診断（レントゲン）
- 7/10 健康診断（内診・採血）
- 7/13 陶芸体験（第二）
- 8/1 守山養護学校受入（～7日）
- 8/6 春日台特別支援学校実習受入（～7日）
- 8/6 サマーボランティア受入
- 8/7 保護者会
- 8/11 夏期休暇（～15日）
- 9/3 防災訓練
- 9/5 社会見学（あじま）
- 9/14 フォトサロン

名古屋市指定ゴミ袋販売中！！

★粗品やちょっとした景品に最適です
（表書き、店名等もお入れします）
可燃、資源、不燃（20ℓ45ℓ）
用の詰め合わせ等を各自、
そろえています。

詳しくはあじま作業所まで



お問い合わせ下さい。→052-902-5450

☆編集後記☆

今年の夏は猛暑続きかと思えば、突然の豪雨。そして涼しくなったかと思えば、またまた猛暑。なかなか気温が安定しませんでした。皆さん体調はいかがでしたか？

ようやく秋の訪れですね。今度は秋バテにならないようにしっかり睡眠と休息を心掛けてくださいね。



～善意（まごころ）～

6月： 中部善意銀行様

高峰様、前川様、工藤様

井上様、

7月： 高見様、藤井様

8月： 服部様、保護者会一同

お菓子、果物など美味しくいただきました。皆様のご寄付に感謝いたします。

ありがとうございました。

であい・ふれあいバザー

今年も11月3日（文化の日）

10：00から14：00まで、

「あじま作業所であい・ふれあいバザー」

を開催します。

毎年恒例の遊休品コーナーや、

屋外での模擬店等、多数の

ブースをご用意しております。

皆様のお越しをお待ちしております。



広報委員では、皆様からの記事に関するご意見、ご感想をお待ちしております。今後の参考にさせていただきますので、何なりとお申し出ください。

担当：北村・浦島・吉川・梶川

あじま



発行元 社会福祉法人楠福祉会
名古屋市北区中味籾2丁目1023番地
TEL 052-902-5450 FAX052-902-5464
e-mail : ajima@jasmine.ocn.ne.jp.
http://www.ajm20.sakura.ne.jp/

人気行事カラオケ会！！あっといふ間の5時間でしたあ～



6月29日(金)、ヴォイスキャッツ小牧店に行きました。今回は3つの大部屋に分かれて、ゆっくり5時間。

一人6、7曲は歌いました。真剣なまなざしで歌う前田さんの両サイドには古川さんと、西岡さんがリズムに合わせてマイクを手にパフォーマンス。

一方、別の部屋では吉田さん

の「UFO」のうたごえと同時に「UFO」と一斉に大盛り上がり。

さて、お腹が空いたころにでてきたのは、エビフライに唐揚げ、スパゲティが入ったお弁当！たくさん歌って踊った分、お腹もぺこぺこ。おいしくいただきました。

お腹もいっぱいになったところで、いよいよ後半戦。まだまだ、元気いっぱい！力尽きることなく最後まで歌って、踊って、あっといふ間の5時間でした。帰りのバスの中ではさすがに疲れたかなと思いきや、「また、行きたい」とあちらこちらから。最後の最後まで元気いっぱいのカラオケ会でした。



名古屋の魅力を再発見！！

平成30年5月25日(月)、名古屋港水族館へ出掛けました。まず、入場してすぐお出迎えをしてくれるシャチ。

実は、日本では名古屋のほかにもう一か所しか見られないそうです。次に、南館3階にあ

るサンゴ礁水槽で、色々なサンゴや魚に囲まれているオシャコガイ。世界最大級のこの貝は、なんとここで見られないそうですよ。皆さんご存知でしたか？

また、水族館そばにある名古屋海洋博物館にも行ったグループは、名古屋港の歴史や名古屋港を支える様々な技術や入港の仕組みも学ぶことができ、名古屋の魅力を再発見できた一日となりました。



話題作「未来のミライ」にくぎつけ！！



待ちに待った、あじま作業所映画鑑賞会を、7月30日（月）にエアポートウォーク名古屋空港シネマで行いました。

今回は上映したばかりの話題作「未来のミライ」を観賞しました。この夏、人気作なだけあり、皆さん映画に夢中でした。場面が切り替わると「きゃー、わぁー」と声を出したり、面白いシーンでは「わははー」と大声をだして楽しそうに鑑賞していました。映画が終わり、帰りのバスの中でも、「面白かったー、また、見たい」といった声があちらこちらから聞こえました。

☆体験ツアー☆



平成30年7月13日（金）、愛知県陶磁資料館で陶芸体験を行いました。梅雨明けから連日の猛暑の中、市バス・地下鉄・リニモを乗り継ぎ、2時間ほどかかって到着。

汗も引かぬまま、係りの人の説明を聞き、粘土をこねこね。おしゃべりする人もなく、形を作っている時の表情は真剣そのもの。マグカップやお皿、猫の置物や自分の顔など思い思いの作品を作りました。



1か月後、イメージ通りであったかどうかはわかりませんが、焼きあがった作品が届いたのでお披露目会を行いました。みんな自分の作品を手にとった時には笑顔で、大事そうに「そぉっと」持っていたのが印象的でした。

たのしい☆おいしい 社会見学



9月5日（水）、台風の影響で中止も検討されていましたが、当日は何と晴天。予定通り、社会見学に行ってきました。今回の行先は豊橋市にある「たまごのがっこう」です。笑顔でバスに乗り込みいざ目的地へ。道中、トイレ休憩と買い物を兼ねて「ちくわとえびせんべいの共和国」に立ち寄りしました。えびせんべいを試食したり、お土産を買ったりとみんな満足そうでした。楽しい買い物の後は、メインのたまごのがっこうへ。

着いてからは5つのグループに分かれて昼食タイムです。昼食は、たまごを中心としたバイキングでお料理がたくさん並んでいました。どれを食べようか迷っている方がいましたが、お皿いっぱいになり、あっという間に食べ終わりました。昼食の後はいよいよ工場見学です。2つのグループに分かれて行動しました。ピテオを見ながらたまごを出荷するまでの説明を聞いたり、たまごに光を当てて検卵したり、たまごをパック詰めしたり色々体験することができ、有意義な時間な時間を過ごしました。帰りの車中はお休みかと思いきや、まさかの、疲れ知らずのカラオケ大会。最後まで楽しい社会見学になりました。



～七夕会(ケアホームあじま)～



7月4日(水)、ケアホームあじまで毎年恒例の七夕会を行いました。短冊にそれぞれの願い事を込め笹の葉が部屋を飾りました。さて、どんな願い事を書いているのでしょうか。少しのぞいてみると…、「今年こそはドラゴンズ優勝!」、「イケメンに会えますように」と思いは皆さんたくさんですね。盛り上がってきたところで登場したのは、魚フライにハンバーグ、ステーキなどが入った豪華なお弁当。色とりどりの短冊と、ごちそうに囲まれ賑やかなひと時を過ごしました。



笑顔のわ



新しい仲間が加わりました!

島山 香代子 (生活支援員)

60代を迎え、夢見ていた悠々自適な生活には程遠く息気消沈…。いやいや、これで終わってなるかと一念発起。

自分だってきっと何か生き甲斐になる目的を見つけられるはず、と職探し。ところが、年齢的に前途多難。そんな時、作業所の天女さまから、ありがたいお誘いがあったのです。

まだまだ不安ばかりですが、この年になっても天職を得たと信じ頑張りたいと思います。



ちよつと教えて 伊藤さん!

平成30年度障害福祉サービスでいくつか新しいサービスが加わりました。前回は自立生活援助について説明させていただきました。今回は「就労定着支援」について説明させていただきます。

「就労定着支援」とは?

就労移行支援・就労継続支援・生活介護等を利用し、一般就労に移行した障害者の就労に伴う生活上の支援ニーズに対応できるよう、事業所、家族との連絡調整等の支援を一定の期間にわたり行うサービスを新たに創設する「就労定着支援」。

対象者

就労移行支援等の利用を経て一般就労へ移行した障害者で、就労に伴う環境変化により生活面の課題が生じている者。

(例) 就労に伴い生じている生活面の課題↓生活リズム、体調の管理、お金の浪費等。|| 本人との面談で課題を把握し、必要な支援などを行う。

支援内容

就労している障害者の生活面の課題を把握し、企業や関係機関等との連絡調整や課題解決に向けて必要な支援を行う。(※利用者の自宅、企業などを訪問。月1回以上は障害者との対面支援を行う。それに加えて月1回以上は企業訪問を行うように努める。)

※利用期間は3年を上限とする。経過後は障害者就業・生活支援センター等に引き継ぐ。

